

『子供にツケを残させない!』『改革スピードアップ所沢!』

所沢市議会議員 谷口まさのり発行

ツイッターは以下へ
谷口のつぶやきを発信!



谷口まさのり

谷口まさのり 所沢市政レポート

『2013年12月議会報告編/2月16(日)市政報告会ご案内編』

連絡先: 〒359-1151 所沢市若狭1-2961-1-213

電話: 04-2941-5111 / FAX: 04-2941-5112

・メール(パソコン): tani.eco@dream.ocn.ne.jp

・ツイッター: [twitter.com/#!/taniguchi1965](https://twitter.com/taniguchi1965)

ツイッターは頑張って更新しております!! ・ホームページ:『谷口まさのり』で検索ください。



- ◆家庭ゴミ収集運搬の民間委託の拡大化(一昨年6月議会で提言)実現へ!!
(段階的に70%の委託化で、年間約4.4億円の経費削減へ)
- ◆西部クリーンセンター長寿命化工事(40億円?)、2炉工事は必要ナシ?
- ◆(続編)(仮)総合福祉センターの建設費(25億円? 28億円?)の低減策

私、谷口は12月議会において、議案に対する質疑、一般質問において発言致しました。詳細は中継録画をご覧ください。(『所沢市議会』で検索⇒『所沢市議会 録画中継』⇒『定例会12月』⇒12/6質疑、12/12一般質問)



1) 議案質疑

① 家庭ゴミ収集運搬の民間委託の拡大化実現について(概要)

2012年6月議会で、大型パネルを使い、具体的な数字を示しながら提言(現在の民間委託33%から67%への拡大で年間4.2億円削減、80%で年間5.8億円削減を)させていただきました、家庭ゴミの収集運搬の民間委託拡大ですが、2020年度の委託化率70%を念頭に、まず2014年度は現在の33%から40%に引き上げる為の業務委託料上限が決定致しました。(2016年度には、年間約9,300万円の経費削減) その後は段階的ですが、55%(2019年度、年間約2.6億円の経費削減)、70%(2020年度、年間約4.4億円の経費削減)となっていく見通しです。

2) 一般質問(主に市執行部に対し、事業等に関する質問)

① 本当に西部クリーンセンターは2炉とも長寿命化工事が必要か?

(谷口からの質問主旨/環境クリーン部長からの答弁主旨)

コンサル会社に委託し作成された長寿命化計画書では、現在使用中のA炉、B炉の2炉の長寿命化工事を、そして使用していないC炉の解体・撤去が提案され、その費用が約40億円(内、約1/2が国からの補助を予定)という非常に大きな金額になります。そこで、税金の有効活用の為に、何とか知恵を絞り、できる限り工事金額を抑制しなければならないと考えます。そこで、そもそもA炉、B炉の両方ともに今後も現状通りに使用しなければ、現在および将来の焼却ゴミ量に対して本当に処理できないのか? つまり、東部クリーンセンターの2炉と、そして西部の2炉の内、1つのみの炉で十分焼却対応が可能ではないか?という観点で具体的に谷口なりの計算結果を示し、対案(以下、谷口案)を作成し、谷口案も同じ土俵で検討評価した上で、最終結論を出すことを提言致しました。(もう1つの炉は万が一の長期トラブルの場合に対応する予備炉として、そのままの状態が残す。)

尚、今回の谷口案を作成するに当たっては、事前に環境省の担当者から、『2炉の内、1炉のみの長寿命化工事になったとしても、要件を満たす限り、該当範囲で補助金が出る』ことを確認し、また東京23区内の各清掃工場の年間稼働状況について、 **裏面へ**

稼働日数が多い区では、300日(24時間稼働として)を超える炉も当たり前に存在していることを確認しております。

以下の表が谷口案です。**東部の2炉、そして西部の1炉の運転でも、谷口案に沿えば、年間約90,000トン(t)のゴミが焼却可能であることが分かります。(計算では、91,050トン)**

また工事費は2炉が1炉になったとしても、単純に半分にはならないが、2/3程度になる可能性があり、その場合は約40億円が27億円程度(約13億円削減)になると指摘致しました。しかしながら、環境クリーン部長からの答弁は、『実は私(部長自身)も、谷口案のようなことを検討し、職員に問いただした経緯もあるが、長期的、安定的なゴミ処理体制を維持していく為に、東・西の4炉体制が必要と判断した。ご理解をいただきたい。』という内容でしたが、私としては、精緻な検討を行い、最終判断をすべきであると考えます。

西部クリーンセンターの長寿化計画(谷口提言版)					
(東部クリーンセンターの2炉と西部の1つのみの炉でも対応可能?)					
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	
焼却実績	89,957	81,739	82,306	88,978	t
東部1号炉	115	t/日(24時間)⇒	4.79	t/時間	
東部2号炉	115	t/日(24時間)⇒	4.79	t/時間	
西部A炉	49	t/日(16時間)⇒	3.06	t/時間	
それぞれ定期メンテで時期をずらして、1か月間停止、西部B炉は長寿命化工事せず、予備炉に					
	定期メンテ以外	西A炉、定期メンテ	東1号炉、定期メンテ	東2号炉、定期メンテ	
炉の稼働状況	3炉稼働	東1、2号炉	東2号炉、西A炉	東1号炉、西A炉	
1時間当たり処理量(t/時間)	12.65	9.58	7.85	7.85	
年間稼働日数(日)	240	30	30	30	*各炉が300日稼働(23区の稼働日数が多い清掃工場と同レベル)
処理量(t)	72,840	6,900	5,655	5,655	91,050
★西部のB炉は万が一の長期故障の場合の予備炉として、そのまま残す。					

*上の表は、分かりやすくする為、実際に使用したパネル内容を一部修正しております。

また、その他の質問では、◆総合福祉センターの建設費抑制対策について、昨年9月議会での私からの『設計段階で、特注品指定ではなく、汎用品を指定すべき!』という提言は、**その後、ホール上部の天窗や南側の窓は当初の特注品から汎用品へ変更している等、まだまだ小さな成果ではありますが、答弁にて、その旨が明らかになりました。(執行部にはさらなる工夫をしてもらう必要あり)** ◆2013年12月1日付の改正道路交通法施行を契機とした**自転車事故リスク低減の為のさらなる取組み(自転車の路側帯通行は『左』側限定/違反罰則の周知徹底等について → その後、ところざわほっとメールや広報ところざわ1月号にて情報発信済み)** ◆マイナンバー導入までの準備等での課題について取り上げております。



「2/16(日)谷口まさのり 市政報告会 開催ご案内」

報告会終了後には会場を変えて会費制で食事をしながらの交流会も予定しております。お気軽にご参加下さい。尚、交流会は、ささやかではありますが、引き続き『東北復興応援企画』として、被災県からの食品を揃えての開催を予定しております。

◆2/16(日) 15:00~17:00ぐらい(←報告会は無料)

会場:狭山ヶ丘コミュニティーセンターの2F学習室にて(18席)

◆谷口まさのり経歴 ・昭和40年 北海道生まれ、埼玉大学 工学部 環境化学工学科卒業
栗田工業(環境系)や省エネのコンサル企業に計15年間在籍(技術営業) ・2011年4月 所沢市議選に当選(2,644票、みんなの党 公認) ・趣味等:スポーツ(観戦も)、カラオケ、大のビール党 ・環境カウンセラー(環境省資格)/社会保険労務士(年金・雇用分野の国家資格)